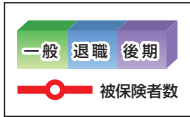
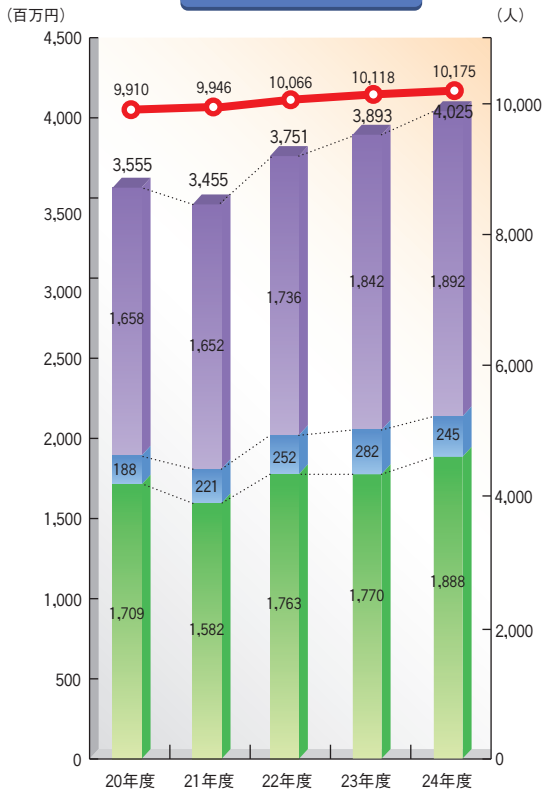


野 木 町

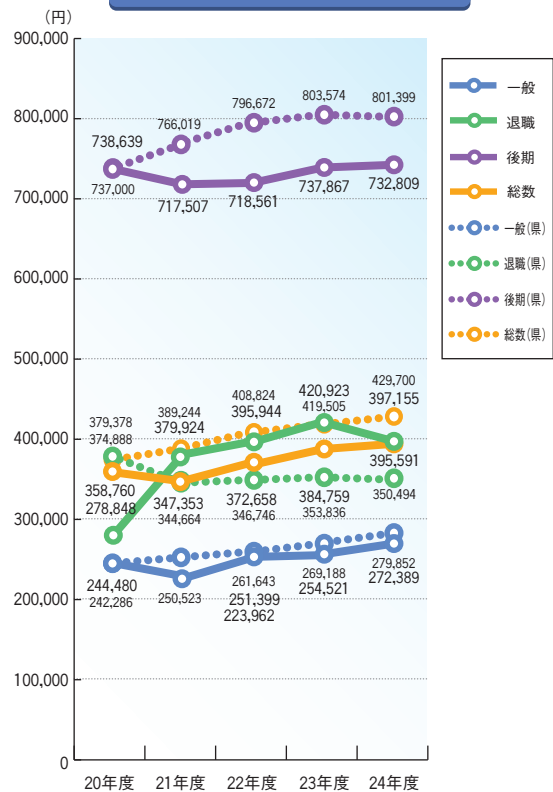
野木町



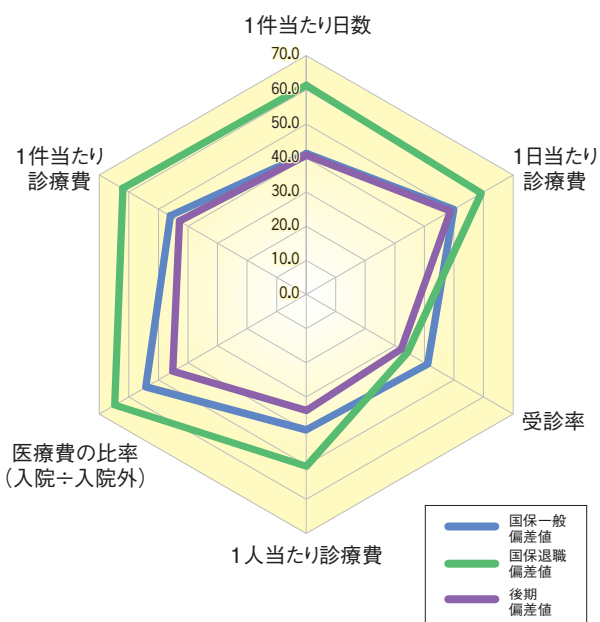
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

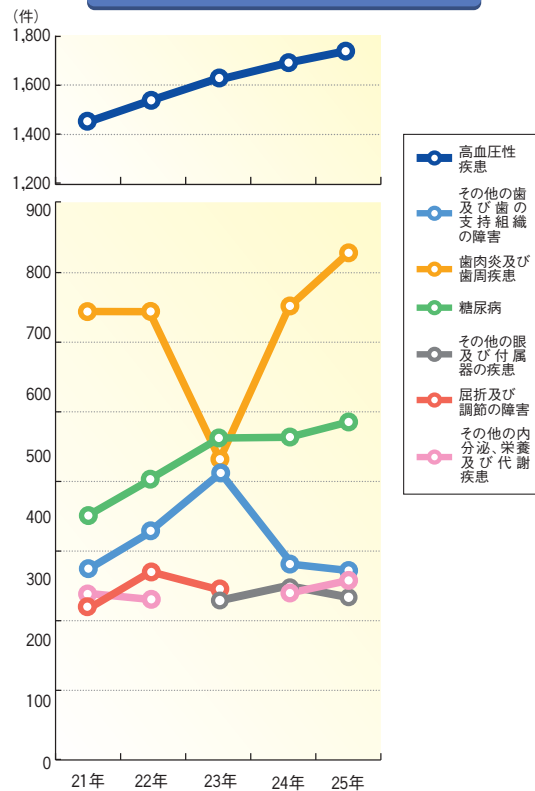


平成24年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

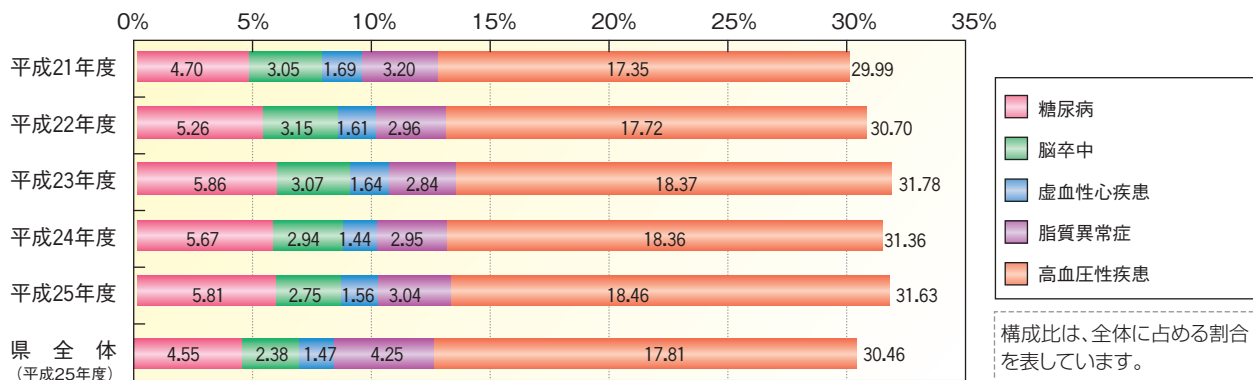


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

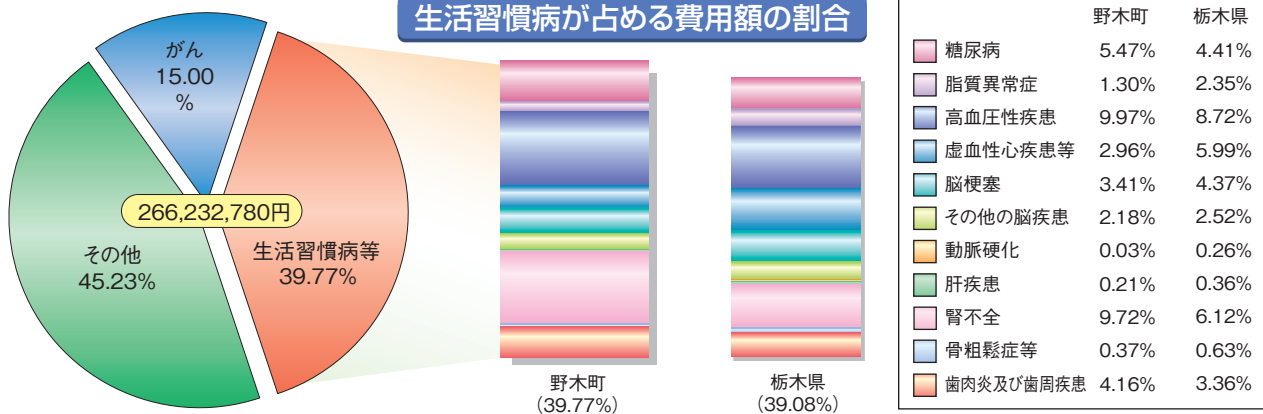
多受診疾病上位6位の推移



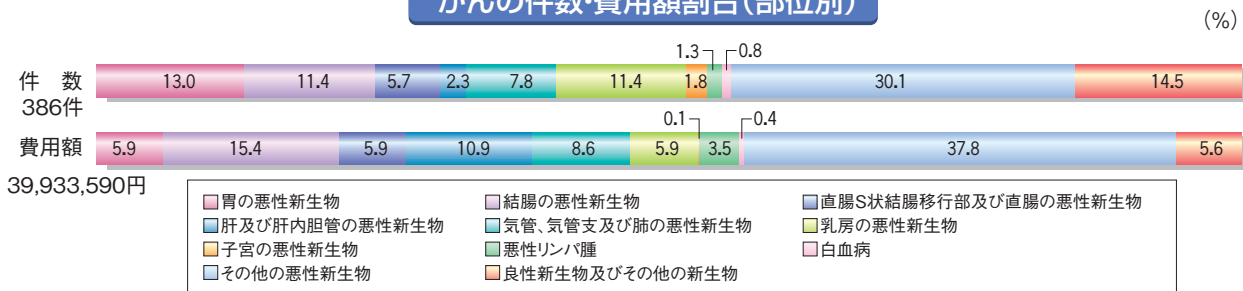
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



野木町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,888,202千円(106.7%)、退職244,824千円(86.9%)、後期1,892,113千円(102.7%)で、全体では4,025,138千円(103.4%)と増加している。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は10,175人で、内訳は一般6,932人、退職661人、後期2,582人である。前年度比較すると全体で100.6%と増加している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は395,591円(10,832円増)、一般は272,389円(17,868円増)、退職は370,384円(50,539円減)、後期は732,809円(5,058円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率は全ての法別で平均を下回る低い偏差値となっているが、退職は受診率以外平均を上回る値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の歯及び歯の支持組織の障害、5位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、6位その他の眼及び付属器の疾患で、中でも、3位糖尿病は、費用額に増減はあるものの、件数は年々増加しており、平成21年と比べ1.4倍となっている。

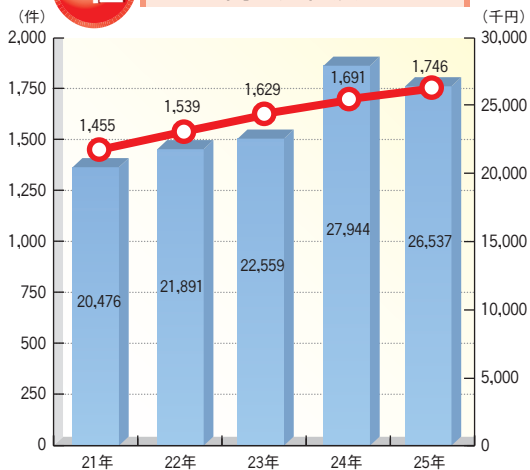
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脳卒中は過去5年で最も低い値となっているが、糖尿病は県全体と比べ1.3倍となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が266,232,780円で、がんが15.00%、生活習慣病関連が39.77%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患9.97%、腎不全9.72%、糖尿病5.47%となっている。

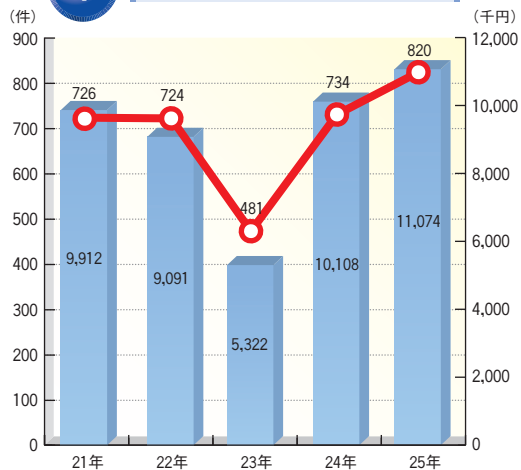
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数は胃の悪性新生物、費用額は結腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

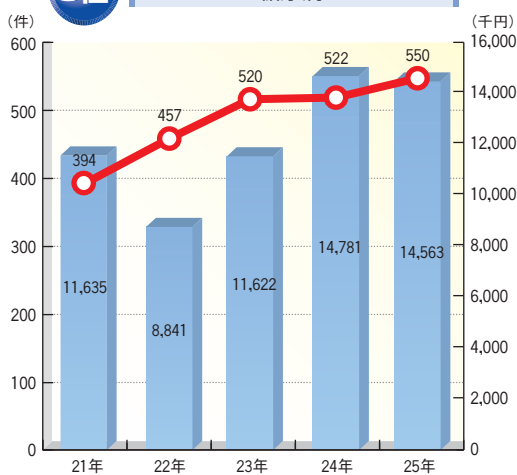
1位 高血圧性疾患



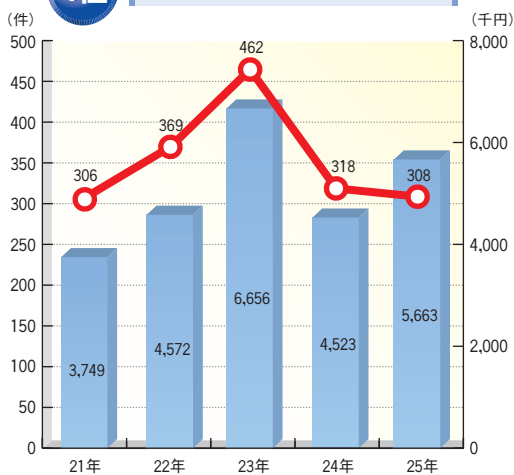
2位 歯肉炎及び歯周疾患



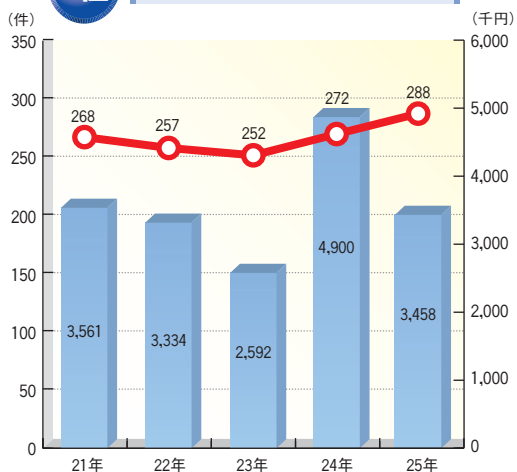
3位 糖尿病



4位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



5位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



6位 その他の眼及び付属器の疾患

